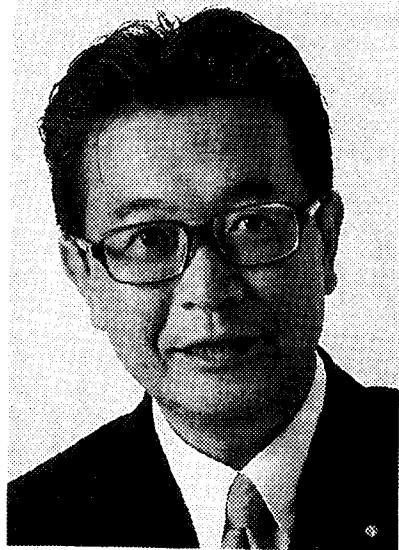


正々堂々政権交代 国民の生活が第一

川内ひろし



▲重点政策

1. 後期高齢者医療制度を廃止します。さらに、

健康保険・介護保険を都道府県単位に一元化し、

地域住民が安心・信頼できる医療・介護制度をつくります。

2. 政府をあげて、「消えた年金」と「消された年金」問題を全面解決します。

3. 道路・公共事業を抜本改革します。国土交通省の地方整備局を廃止して、権限・財源を都道

科学技術力と匠の技で、国際競争力を強化します。行財政のムダの徹底排除で財政を再建します。

③中小企業・起業家支援

中小企業予算を3倍増し、下請けいじめをやめさせ、金融円滑化と企業家支援を推進します。

④農林水産業支援

自給率100%をめざし、農林水産業の所得補償を実現します。

⑤福祉・人権・社会保障

子ども・女性・障がい者・高齢者が暮らしやすい

社会を作り、格差是正に全力を尽くします。

⑥雇用・労働対策

正規雇用を増やし、ワーキングプアをなくします。勤労者の生活と権利を確立します。

⑦教育改革

弱いものを助ける強く優しい心の子どもを育てます。高校を無償化し、奨学金を拡充します。

⑧環境保全

日本の緑と環境を守ります。エネルギー革命を可視化（録音・録画）を実現します。

⑨外交・安全保障

米国との協力、アジアとの共生、ODAの改革、国連強化で、世界の平和に貢献します。

⑩地元鹿児島の再構築

鹿児島ブランドの観光と農林水産業と技術力を、世界へ発信するため全力投球します。

△プロフィール

1961年鹿児島生まれ。早稲田大学政治経済学部に進学、「雄弁会」入会。86年大和銀行入行、88年大月ホテル取締役に就任、95年10月衆院選に初当選、以後連続4回当選。現在、民主党国会対策筆頭副委員長、ガソリン値下げ隊長、衆議院国土交通委員会筆頭理事、「沖縄等米軍基地問題議員懇談会」事務局長など。